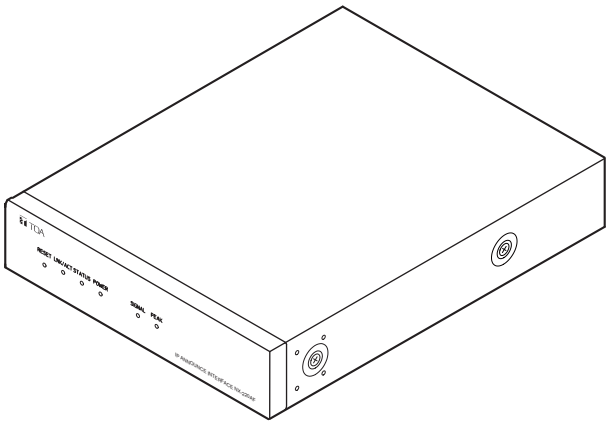
TOA

設置説明書

IP 告知設備用端末　NX-220AF



目　次

安全上のご注意 …… 2

概　要 …… 3

使用上のご注意 …… 3

各部の名称とはたらき
- 前　面 …… 4
- 後　面 …… 4

設置のしかた
- ラックに取り付けるとき …… 5
- 卓上に置くとき …… 6
- 壁に取り付けるとき …… 7

接続のしかた …… 8

仕　様 …… 10
- 付属品 …… 10
- 別売品 …… 10

ご注意

- IP 告知システムで本機を使用するには、NX-220 ソフトウェアのバージョン 1.20 以上のものが必要です。ソフトウェアのバージョンはヘルプメニューから確認できます。
- NX-220 ソフトウェアの使いかたは、そのバージョンに合った NX-220 シリーズ取扱説明書をお読みください。NX-220 シリーズ取扱説明書は IP 告知送信機 NX-220CT に付属の CD 内にあります。バージョン 1.20 以上に対応した NX-220 シリーズ取扱説明書には、表紙に「*(Ver. 1.20)*」のような表記をしています。
- NX-220 ソフトウェア、ファームウェア、および取扱説明書の最新版を TOA 商品データダウンロードサイト（http://www.toa-products.com/）で公開しています。
  最新のものを上記サイトからダウンロードしてお使いください。
- ファームウェアのバージョンは、ブラウザーから本機に接続すると、管理画面で確認できます。

このたびは、TOA IP 告知設備用端末をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの設置説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

TOA 株式会社

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠ 警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

水にぬらさない
本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。


禁　止

指定外の電源電圧で使用しない
表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。


禁　止

電源コードを傷つけない
電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたりしないでください。
また、コードの上に重いものをのせないでください。
火災・感電の原因となります。


禁　止

不安定な場所に置かない
ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。


禁　止

屋外に設置しない
本機は、屋内専用品です。
屋外に設置すると、部品の劣化により、機器が落下して、けがの原因となります。
また、雨などがかかると、感電の原因となります。


禁　止

適切なねじ類を使用する
壁の材質、構造に適したねじ類を使用してください。
守らないと、落下して、けがの原因となります。


強　制

常に振動する場所に取り付けない
振動で金具が破損し、落下して、けがの原因となります。


禁　止

万一、異常が起きたら
次の場合、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 電源コードが傷んだとき（心線の露出、断線など）
- 音が出ないとき


電源プラグを抜け

内部を開けない、改造しない
内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。


分解禁止

液体の入った容器や小さな金属物を上に置かない
こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。


禁　止

内部に異物を入れない
本機の通風口などから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。


禁　止

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

雷が鳴ったらさわらない

雷が鳴り出したら、本機および電源プラグにはさわらないでください。
感電の原因となります。



接触禁止

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。



禁　止

電源コードを引っ張らない

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。



禁　止

移動させるときは電源プラグを抜く

差し込んだまま移動させるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜け

湿気やほこりの多い場所などに置かない

湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。



禁　止

電源プラグやコンセント部の掃除をする

電源プラグを差してあるコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。定期的にコンセント部の掃除をしてください。
また、電源プラグは根元まで差し込んでください。



強　制

お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
守らないと、感電・火災の原因となることがあります。



電源プラグを抜け

概　要

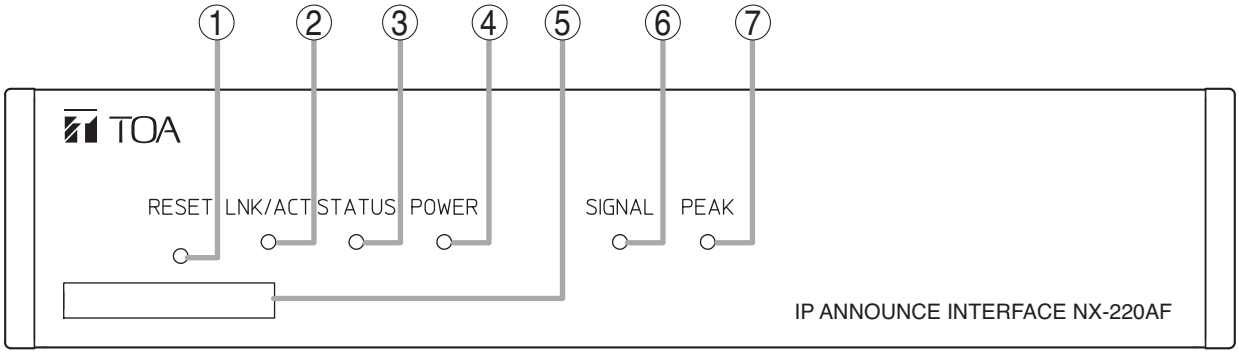
NX-220AF は、IP 告知システムの端末です。
IP 告知送信機（本書では送信機と呼ぶ）からの放送を受信することができます。
アナログ音声入出力、接点入出力端子を持っているので、他の音響機器や制御機器と連動させることができます。

使用上のご注意

- 温度−10 ～ +50 ℃、湿度 90%以下の場所（ただし結露しないこと）で使用してください。
- 本機をピアノ、ガラステーブルなど、傷付きやすいものの上に直接置かないでください。
  傷、ひび割れなどの原因となることがあります。
- 本機を清掃するときには、必ず電源を切ってから、乾いた布でふいてください。また、ひどい汚れは中性洗剤をしみこませた布を使用してください。ベンジン・シンナー・アルコール類・化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因になります。

各部の名称とはたらき

［前面］



1. RESET キー
押すと、本機を再起動します。

2. LNK/ACT 表示灯（緑色）
本機がネットワークに接続されると点灯し、データを送受信中は点滅します。

3. STATUS 表示灯（赤色）
放送送信中、受信中は点灯します。
内部の記憶媒体（フラッシュメモリー）へデータの書き込み中は高速で点滅し、本機に障害があれば低速で点滅します。

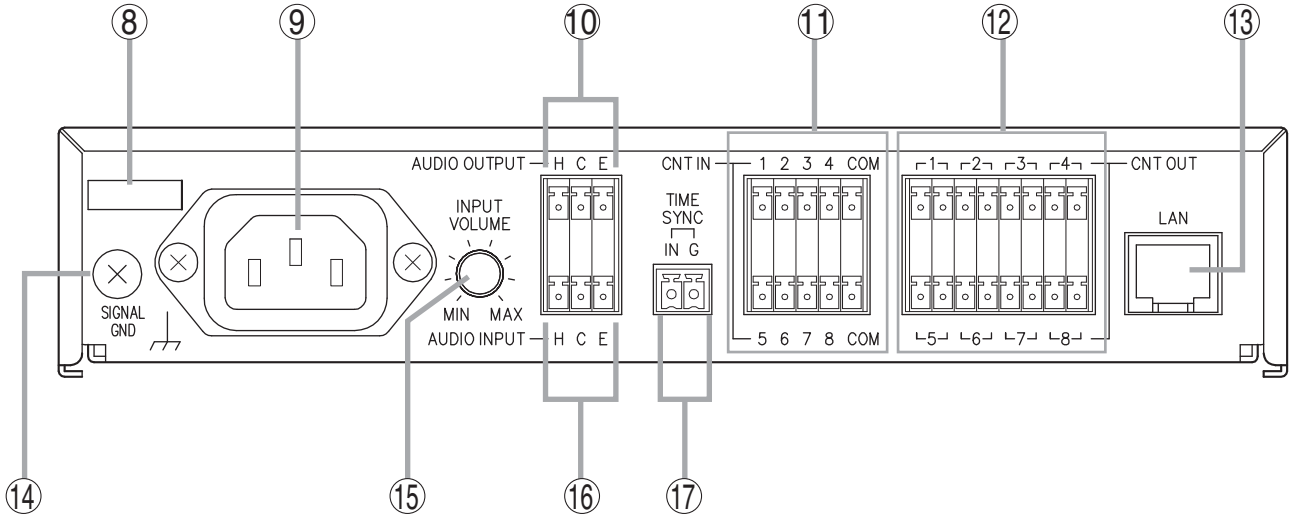
4. 電源表示灯（緑色）
電源を入れると点灯します。

5. MAC アドレス
本機の MAC アドレスです。-（ハイフン）区切りの 12 桁の英数字です。
※ ネットワーク機器につけられた機器固有のアドレスで、12 桁の 16 進数で表現されています。

6. SIGNAL 表示灯（緑色）
音声入力端子（16）に入った信号が、入力レベル調節つまみ（15）で調節され、ネットワークに送出できる十分なレベルとなっているときに点灯します。

7. PEAK 表示灯（赤色）
この表示灯が常時点灯する場合は、音声信号が歪んでいます。
入力レベル調節つまみ（15）を適切に設定してください。

［後面］



8. コードクランプ
本機を壁に取り付けて使用するとき、電源コードのプラグが抜けないようにするために、コードを通します。

9. AC インレット
付属の電源コードを接続します。

ご注意

誘雷の恐れのある場合は、電源ラインに適切な電源用保安器を挿入してください。

10. 音声出力端子［AUDIO OUTPUT］
録音機器などを接続します。
この端子へは着脱式ターミナルプラグを接続します。
音声信号は、最大0 dB*1、10 kΩ以下、平衡型です。

11. 制御入力端子［CNT IN］
無電圧メイク接点入力（短絡電流：5 mA以下、開放電圧：24 V）です。
着脱式ターミナルプラグを接続します。
ブラウザーで、機能（放送起動、メール送信など）の割り当てをします。（☞ 送信機に付属のNX-220シリーズ取扱説明書）

12. 制御出力端子［CNT OUT］
リレー接点出力（耐電圧： DC24 V、制御電流：2～500 mA）です。
着脱式ターミナルプラグを接続します。
ブラウザーで、出力設定（放送受信時、応答確認中など）をすることができます。（☞ 送信機に付属のNX-220シリーズ取扱説明書）
H：ホット
C：コールド
E：アース（シールド）

13. ネットワーク接続端子［LAN］
10BASE-Tまたは100BASE-TXに対応したネットワークに接続します。
（イーサネットRJ-45ジャック）

14. 機能アース端子［SIGNAL GND］
必ず接地してください。
※ 安全アースではありません。

15. 入力レベル調節つまみ［INPUT VOLUME］
入力レベルを調節します。ピーク表示灯が常時点灯しないように調節してください。

16. 音声入力端子［AUDIO INPUT］
マイク、音源機器などを接続します。
この端子へは着脱式ターミナルプラグを接続します。
音声信号は、最大0 dB*1、2 kΩ以上、平衡型です。MICレベルまたはLINEレベルの切り換えは、ブラウザーで行います。
H：ホット
C：コールド
E：アース（シールド）

17. 調時入力端子［TIME SYNC］
使用しません。

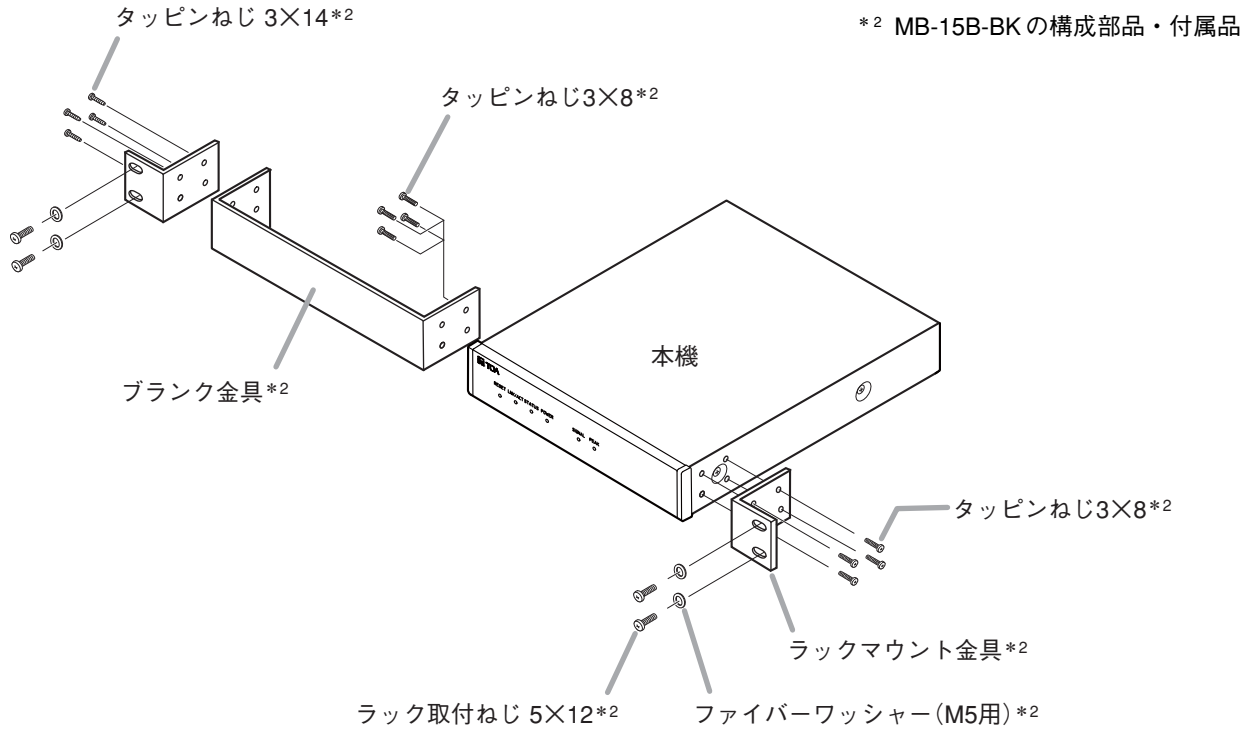
*1 0 dB = 0.775 V

設置のしかた

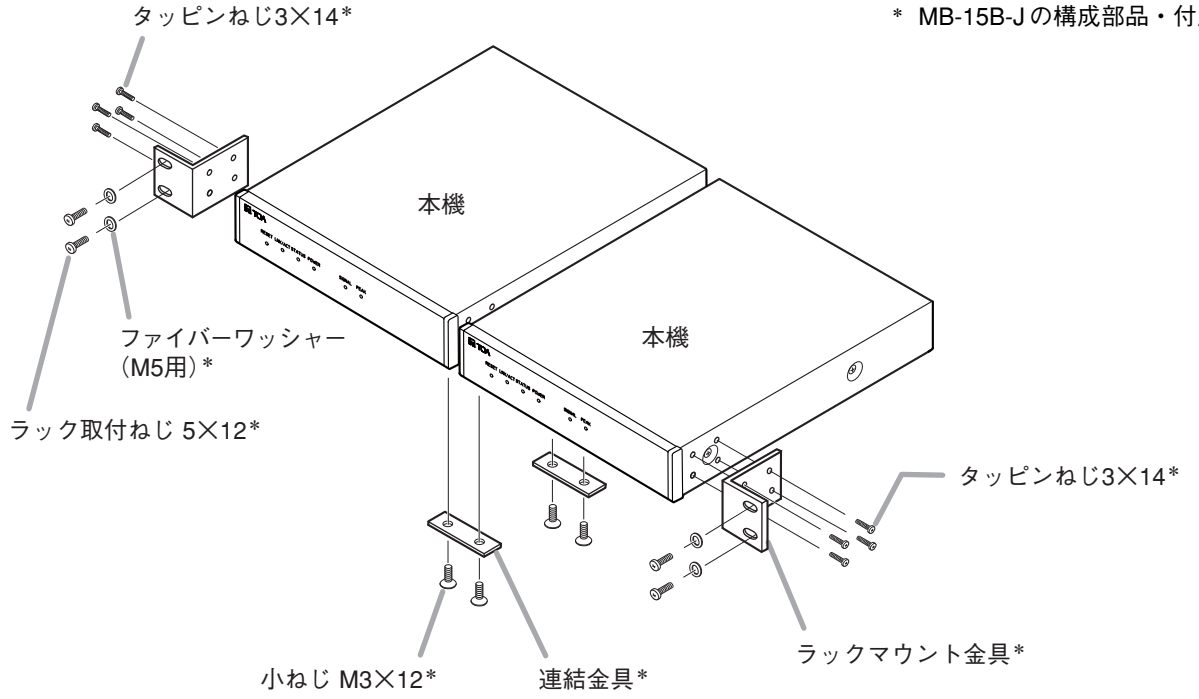
■ ラックに取り付けるとき

ラックに1台取り付けるときは、別売金具MB-15B-BKを使用します。

*2 MB-15B-BKの構成部品・付属品



ラックに2台取り付けるときは、別売金具MB-15B-Jを使用します。

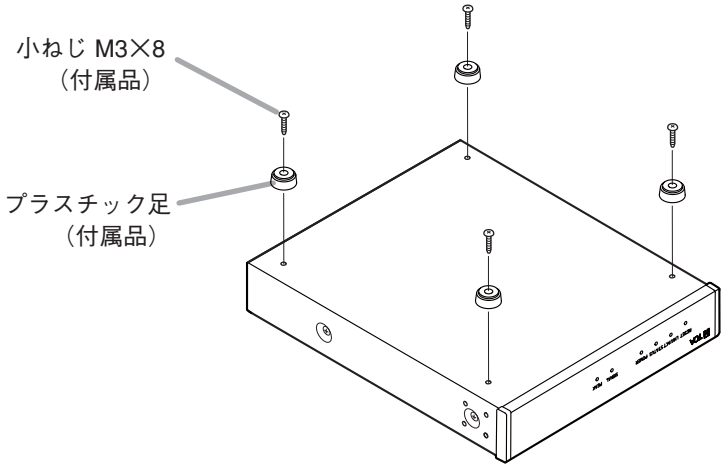


ご注意

送信機と連結することはできません。

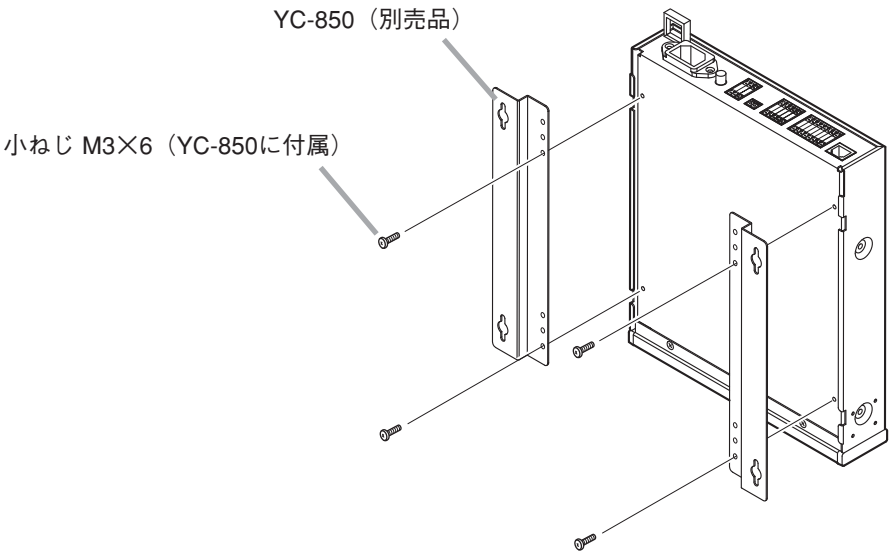
■ 卓上に置くとき

卓上に置いて使用するときは、付属のプラスチック足を本機の底面に取り付けてください。



■ 壁に取り付けるとき

1 別売の壁取付金具 YC-850 を本機に取り付ける。



2 本機を壁に取り付ける。

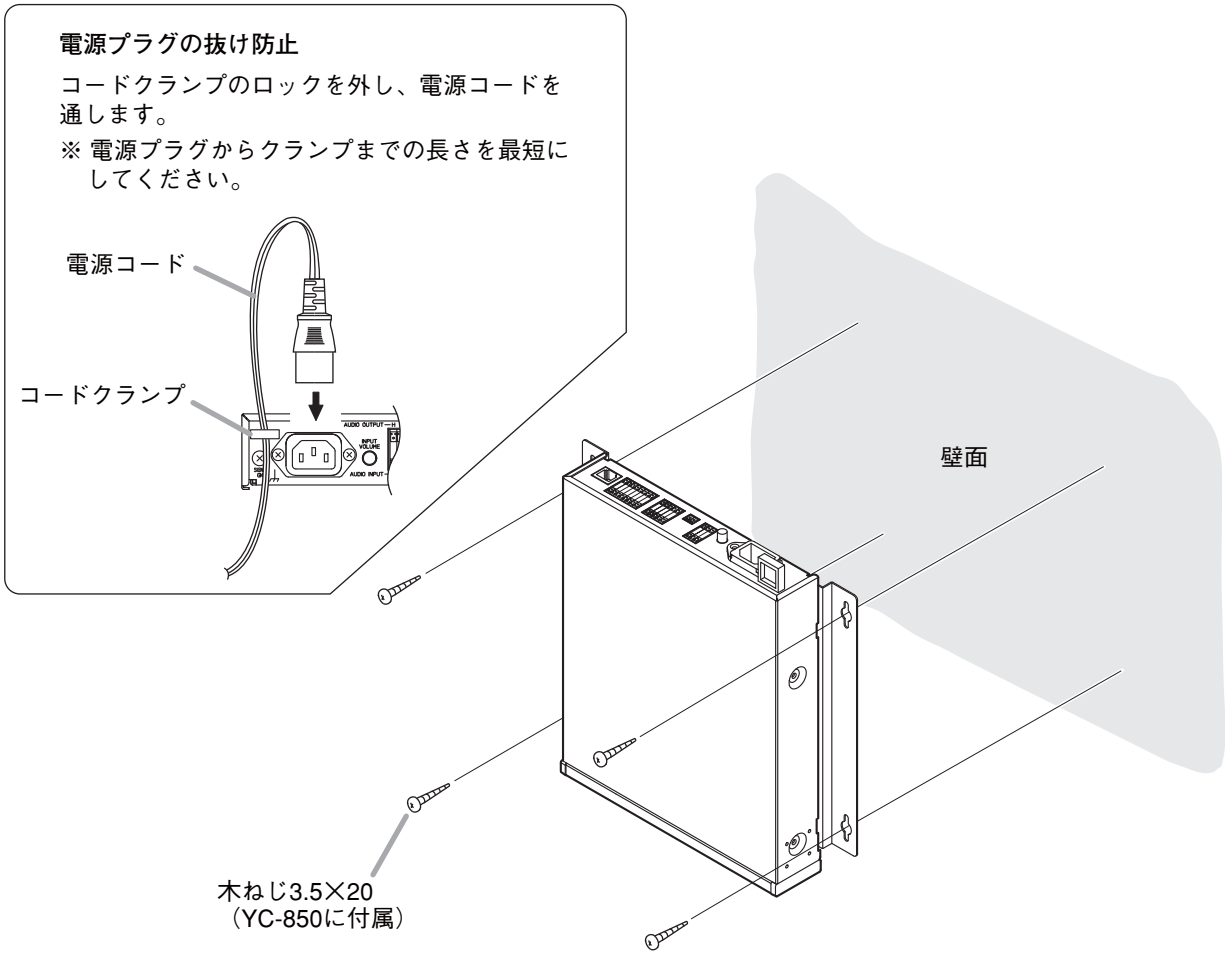
ご注意

- 壁面の材質に応じた取付ねじを使用してください。
- 壁取付金具 YC-850 には木ねじ 3.5 × 20 が付属されています。

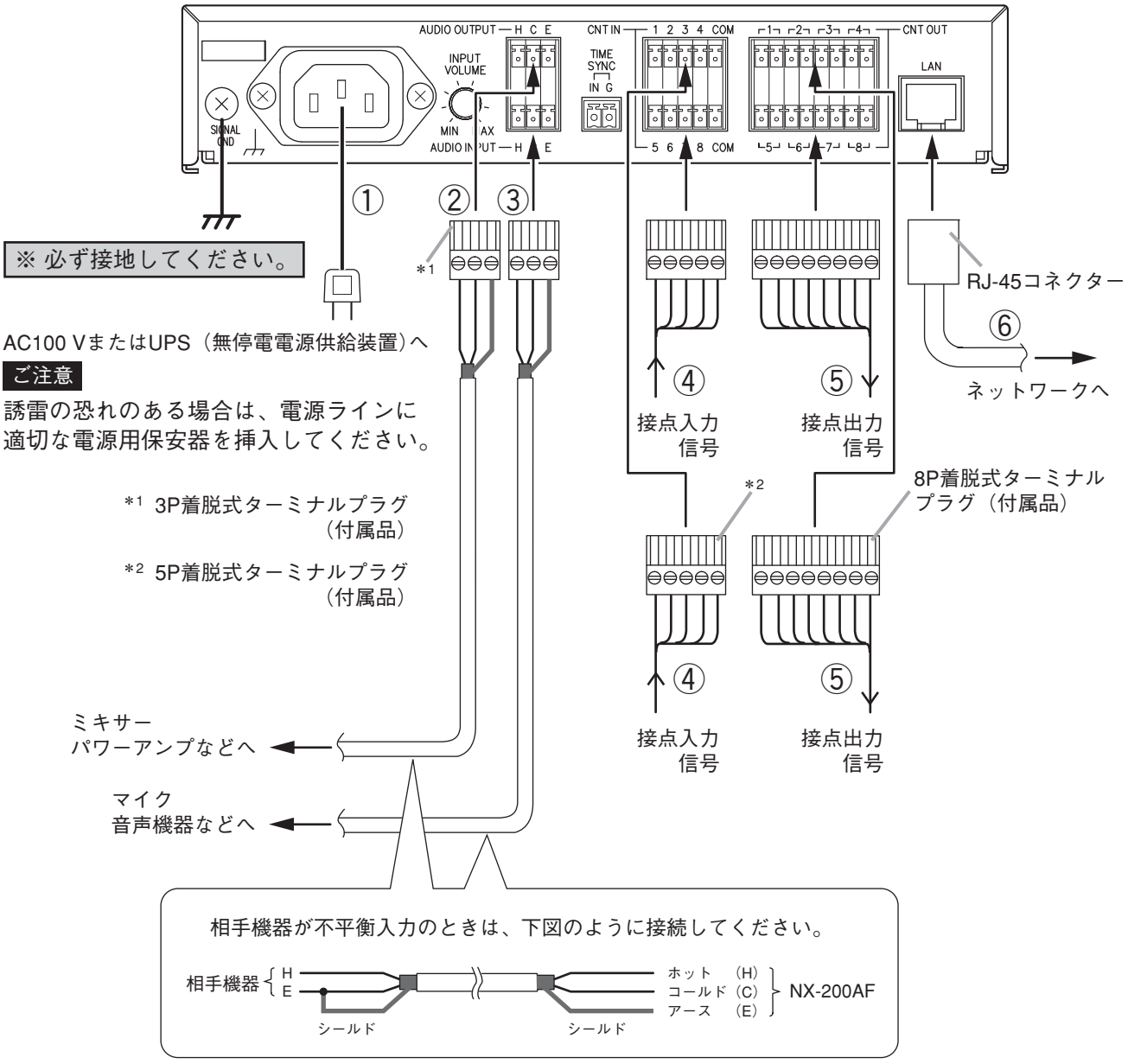
電源プラグの抜け防止

コードクランプのロックを外し、電源コードを通します。

※ 電源プラグからクランプまでの長さを最短にしてください。

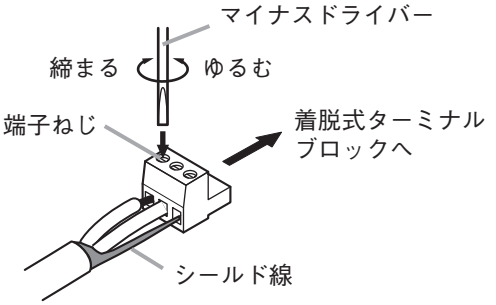


接続のしかた

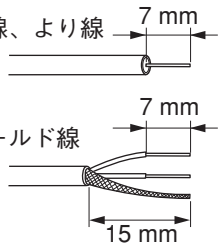


●着脱式ターミナルプラグ（②〜⑤）の接続

（イラストは② ③の場合の例です。）



［線材］
φ0.5〜2 mm
（AWG24〜12）



ご注意

より線を使用するときは、むきしろ部分に、はんだめっきをしないでください。

① 電源の接続

付属の電源コードで、AC100 V または UPS（無停電電源供給装置）に接続します。

電源コードの取り扱いについて

付属の電源コードは、本機の専用品です。
他の機器に使用しないでください。

② 音声出力端子の接続

ミキサー・パワーアンプなどを、2心シールド線で接続します。

[音声出力端子の仕様]

0 dB *3、10 kΩ、平衡型です。
ラインレベルの音声信号を出力します。

H：ホット
C：コールド
E：アース（シールド）

③ 音声入力端子の接続

マイク・音源機器などを、2心シールド線で接続します。

[音声入力端子の仕様]

−58 ～ 0 dB *3、2 kΩ、平衡型です。
マイクまたはラインレベルの音声信号を入力します。
マイクまたはラインレベルの切り換えはブラウザーで行います。

H：ホット
C：コールド
E：アース（シールド）

④ 制御入力端子の接続

他機の制御出力端子を各2本の制御線で接続します。

[無電圧メイク接点入力の仕様]

短絡電流： 5 mA
開放電圧： 24 V

⑤ 制御出力端子の接続

制御出力端子に極性はありません。

[リレー接点出力の仕様]

耐電圧　： DC24 V
制御電流：2 ～ 500 mA

⑥ ネットワークの接続

10BASE-T/100BASE-TX のネットワークに自動判別で接続できます。
この接続には、UTP カテゴリー5規格以上のストレートケーブルを使用してください。

*3 0 dB = 0.775 V

仕　様

電源		AC100 V、50/60 Hz
消費電力		6 W（ピーク時）
音声入力		1 系統（トランスアイソレート）、–58 ～ 0 dB *、2 k Ω、 平衡（MIC/LINE 入力、ソフトウェア切換式）、 調節用つまみ操作式ボリューム付き、着脱式ターミナルブロック（3P）
音声出力		1 系統（トランスアイソレート）、0 dB *、10 k Ω、平衡、 着脱式ターミナルブロック（3P）
制御入力		8 系統、無電圧メイク接点入力、開放電圧：DC24 V、 短絡電流：5 mA 以下、 着脱式ターミナルブロック（10P）（4 入力あたり 1 COMMON）
制御出力		8 回路、リレー接点出力、接点容量：DC24 V/2 ～ 500 mA、 着脱式ターミナルブロック（16P）
ネットワーク部	ネットワーク I/F	10BASE-T/100BASE-TX 自動／手動切り換え、 AUTO MDI/MDI-X 自動切り換え
	ネットワークプロトコル	TCP/IP、UDP、HTTP、RTP、IGMP、IPv6、MLD
	音声パケット伝送方式	放送送信時：マルチキャスト（最大同時 8 放送グループ）、 ユニキャスト（1 カ所のみ） 通話時　：ユニキャスト
	接続コネクター	RJ45 コネクター
	音声サンプリング周波数	16 kHz（自局放送、放送送信、通話時）、32/16/8 kHz（放送受信）
	ビットレート	97 kbps（マルチキャスト放送、ユニキャスト放送時）、 260 kbps（通話時）
	音声量子化ビット数	16 ビット
	音声符号化方式	Sub-band ADPCM
	音声パケット欠落補正	無音挿入
	音声遅延時間	放送送信時：マルチキャスト 160 ms、ユニキャスト 160 ms 通話時　：ユニキャスト 80 ms
表示		LNK/ACT 表示灯、STATUS 表示灯、電源表示灯、SIGNAL 表示灯、 PEAK 表示灯
その他		ファームウェア更新機能、設定データ保持機能、 RESET キー（前面パネル）
設置方法		ラック型／据置型／壁掛け型兼用
使用温度範囲		–10 ～ 50 ℃
使用湿度範囲		90%RH 以下（ただし結露のないこと）
仕上げ		プレコート鋼板、黒（マンセル N1.0 近似色）、3 分艶
寸法		210（幅）×44.3（高さ）×267（奥行）mm
質量		1.7 kg

* 0 dB ＝ 0.775 V

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

電源コード（2 m） …… 1
プラスチック足 …… 4
小ねじ M3 × 8 …… 4
着脱式ターミナルプラグ（2P） …… 1
着脱式ターミナルプラグ（3P） …… 2
着脱式ターミナルプラグ（5P） …… 2
着脱式ターミナルプラグ（8P） …… 2

● 別売品

ラックマウント金具　：MB-15B-BK（1 台ラックマウントする場合）
　　MB-15B-J（2 台連結してラックマウントする場合）
インターフェースユニット壁掛金具：YC-850

TOA

商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

TOA お客様相談センター

商品の内容や組み合わせ、設置方法などについての技術的なお問い合わせにお応えします。
受付時間 9：00 ～ 17：00（土日、祝日除く）

フリーダイヤル **0120-108-117**
ナビダイヤル 0570-064-475（有料）
FAX 0570-017-108（有料）
※ PHS、IP電話からはつながりません。

TOA ホームページ　http://www.toa.co.jp/

133-21-958-2B